

福岡医発第 309 号 (地)

平成 31 年 4 月 25 日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松 田 峻一良

(公印省略)

職場における熱中症予防対策セミナーの開催について (ご案内)

拝啓 貴職ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、職場における熱中症による死亡者数は、平成 30 年は全国で 29 名にのぼり、4 日以上欠勤した方は、1,100 名を超えました。

このような中、厚生労働省では、平成 29 年から労働災害防止団体などと連携して、「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組みを進めているところです。

今般、本取組みの一環として、標記セミナーを開催する旨、福岡労働局より通知がありましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

(1) 2019 年 5 月 27 日 (月) 14:00 ~ 15:30

- ・講演内容 「熱中症の予防について」
- ・講 師 日本製鉄株式会社八幡製鉄所 上席主幹産業医 中西 昌嗣 氏
- ・会 場 福岡建設会館 7 階 (福岡市博多区博多駅東 3-14-18)

(2) 2019 年 6 月 18 日 (火) 14:00 ~ 15:30

- ・講演内容 「熱中症の予防について」
- ・講 師 産業医科大学産業保健管理学研究室教授 堀江 正知 氏
- ・会 場 メディカルセンタービル (福岡市博多区博多駅南 2-9-30)

△申込方法 別紙「2019 年度 熱中症予防対策セミナー 参加申込書」にご記入の上、福岡産業保健総合支援センター宛 FAX (092-414-5239) にてお申込み下さい。

△問合せ先 福岡労働局 労働基準部 健康課 (担当: 鶴田、古賀、竹下)
TEL (092-411-4798)



福岡労発基 0416 第2号
平成31年4月16日

公益社団法人 福岡県医師会 会長 殿

福岡労働局長



職場における熱中症予防対策セミナーの開催について

日頃から労働行政の推進につきまして、格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、熱中症予防対策に関しましては、本年度の「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の実施に当たり、先月、各種取組についての協力依頼をさせていただいているところですが、今般この取組の一環として、標記セミナーを下記のとおり開催することといたしました。

つきましては、会員事業場に対し、引き続き、熱中症対策について周知していただくとともに、セミナーへの参加勧奨に特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今般セミナーの開催に係る案内資料及びキャンペーンリーフレットを別添のとおり送付致しますので、傘下会員事業場への周知等にご活用いただきますよう併せてお願い申し上げます。

記

1 開催日時

- (1) 2019年5月27日(月) 14時～15時30分
- (2) 2019年6月18日(火) 14時～15時30分

2 会場

- (1) 上記(1)の会場：福岡建設会館7階(福岡市博多区博多駅東3-14-18)
- (2) 上記(2)の会場：メディカルセンタービル(福岡市博多区博多駅南2-9-30)

3 講演(予定)

- (1) 上記1の(1)の演題：「熱中症の予防について」

講師 中西 昌嗣 氏

日本製鉄株式会社 八幡製鉄所 上席主幹産業医

- (2) 上記1の(2)の演題：「熱中症の予防について」

講師 堀江 正知 氏

産業医科大学 産業保健管理学研究室 教授

4 問合せ先

福岡労働局 労働基準部 健康課

担当：鶴田、古賀、竹下

電話(092)411-4798

2019年度 熱中症予防対策セミナー

主催：福岡労働局・福岡産業保健総合支援センター・建設業労働災害防止協会福岡県支部

「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」～職場における熱中症死亡ゼロを目指して

職場における熱中症で亡くなった人は、平成30年は全国で29人にのぼり、4日以上仕事を休む人は、1,100人を超えました。

また、福岡県内において、平成30年に職場における熱中症で亡くなった人はいませんでした。4日以上仕事を休んだ人は64人と過去最高となりました。

厚生労働省では、平成29年度以降、労働災害防止団体などとの連携の下、職場における熱中症の予防のため「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」を展開し、重点的な取組を進めています。

各事業場においては、事業者、労働者が協力して、熱中症予防への取組を進めましょう！

福岡労働局では、福岡産業保健総合支援センター、建設業労働災害防止協会福岡県支部と共催で、熱中症予防のためのセミナーを開催いたします。

会場・日時

- 日時 2019年5月27日（月）
14：00 ～ 15：30
- 会場 福岡市博多区博多駅東3丁目14番18号
福岡建設会館7階
- 定員 100名

無料

講演

- 内容 「熱中症の予防について」
※ 熱中症のメカニズムと予防対策を説明します。
- 講師 中西 昌嗣 氏
(日本製鉄（株）八幡製鉄所 上席主幹産業医)

会場・日時

- 日時 2019年6月18日（火）
14：00 ～ 15：30
- 会場 福岡市博多区博多駅南2丁目9-30
メディカルセンタービル 5階研修室1
- 定員 100名

無料

講演

- 内容 「熱中症の予防について」
※ 熱中症のメカニズムと予防対策を説明します。
- 講師 堀江 正知 氏
(産業医科大学 産業保健管理学研究室 教授)

STOP！熱中症 クールワークキャンペーン

●実施期間：2019年5月1日から9月30日まで（準備期間4月、重点取組期間7月）



2019年度 熱中症予防対策セミナー参加申込書

主催：福岡労働局・福岡産業保健総合支援センター・建設業労働災害防止協会福岡県支部

※希望される開催日の欄に必要事項を希求の上、FAXにてお申込みください。
開催日により申込先が異なります、お間違えのないようにお願いします。

熱中症予防対策セミナー 参加申込書(5月27日)

FAX: 092-411-3517

ふりがな 氏 名		勤務先 (事業場名)	
職 種	産業医・産業看護職・衛生管理者・衛生推進者 人事労務担当者・事業主・労働者・その他		
事業場所在地 または住所	(〒 -)		
連 絡 先	☎ () -		

(申し込み・お問い合わせ)

◎ 福岡労働局 労働基準部 健康課

所在地 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号

電話番号 092-411-4798 FAX 092-411-3517

熱中症予防対策セミナー 参加申込書(6月18日)

FAX: 092-414-5239

ふりがな 氏 名		勤務先 (事業場名)	
職 種	産業医・産業看護職・衛生管理者・衛生推進者 人事労務担当者・事業主・労働者・その他		
事業場所在地 または住所	(〒 -)		
連 絡 先	☎ () -		

(申し込み・お問い合わせ)

◎ 福岡産業保健総合支援センター

所在地 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2丁目9番30号

福岡県メディカルセンタービル 1階

電話番号 092-414-5264 FAX番号 092-414-5239

(お問い合わせ)

◎ 福岡労働局 労働基準部 健康課

所在地 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目11番1号

電話番号 092-411-4798

STOP! 熱中症

クールワークキャンペーン

2019年5月～9月

— 熱中症予防対策の徹底を図る —

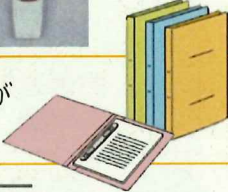
職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上にのぼり、4日以上仕事を休む人は、400人を超えています。厚生労働省では、労働災害防止団体などと連携して、「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組を進めています。各事業場でも、事業者、労働者の皆さまご協力のもと、熱中症予防に取り組みましょう!

●実施期間：2019年5月1日から9月30日まで（準備期間 4月、重点取組期間 7月）



事業場では、期間ごとの実施事項に重点的に取り組んでください。

確実に実施したかを確認し、□にチェックを入れましょう!

準備期間（4月1日～4月30日）		
☐	暑さ指数（WBGT値）の把握の準備	JIS 規格「JIS B 7922」に適合した暑さ指数計を準備しましょう。 
☐	作業計画の策定など	暑さ指数に応じて、作業の中止、休憩時間の確保などができるよう余裕を持った作業計画をたてましょう。 
☐	設備対策・休憩場所の確保の検討	簡易な屋根の設置、通風または冷房設備やミストシャワーなどの設置により、暑さ指数を下げる方法を検討しましょう。また、作業場所の近くに冷房を備えた休憩場所や日陰などの涼しい休憩場所を確保しましょう。 
☐	服装などの検討	通気性のいい作業着を準備しておきましょう。送風機能のある作業服やクールベストなども検討しましょう。 
☐	教育研修の実施	熱中症の防止対策について、教育を行いましょう。 
☐	熱中症予防管理者の選任と責任体制の確立	熱中症に詳しい人の中から管理者を選任し、事業場としての管理体制を整えましょう。 
☐	緊急事態の措置の確認	体調不良時に搬送する病院や緊急時の対応について確認を行い、周知しましょう。 

【主唱】厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会 【協賛】公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会 【後援】関係省庁（予定）



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

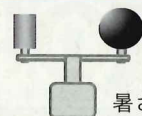
(2019.4)

キャンペーン期間（5月1日～9月30日）

STEP 1

☐ 暑さ指数（WBGT値）の把握

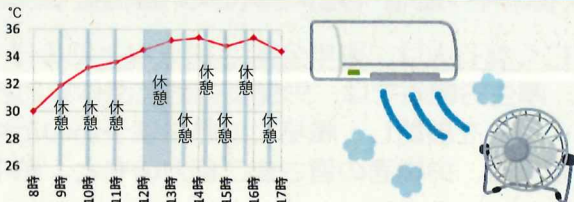
JIS 規格に適合した暑さ指数計で暑さ指数を測りましょう。



暑さ指数計の例

STEP 2

準備期間中に検討した事項を確実に実施するとともに、測定した暑さ指数に応じて次の対策を取りましょう。

☐	暑さ指数を下げるための設備の設置		休憩！
☐	休憩場所の整備		
☐	涼しい服装など		
☐	作業時間の短縮	暑さ指数が高いときは、 単独作業を控え 、暑さ指数に応じて 作業の中止、こまめに休憩をとる などの工夫をしましょう。	
☐	熱への順化	暑さに慣れるまでの間は 十分に休憩を取り、1週間程度かけて徐々に身体を慣らし ましょう。	
☐	水分・塩分の摂取	のどが渴いていなくても 定期的に水分・塩分 を取りましょう。	
☐	健康診断結果に基づく措置	①糖尿病、②高血圧症、③心疾患、④腎不全、⑤精神・神経関係の疾患、⑥広範囲の皮膚疾患、⑦感冒、⑧下痢 などがあると熱中症にかかりやすくなります。 医師の意見をきいて人員配置を行いましょう。	
☐	日常の健康管理など	前日の飲みすぎはないか、寝不足ではないか、当日は朝食をきちんと取ったか、管理者は確認しましょう。熱中症の具体的症状について説明し、早く気付くことができるようにしましょう。	
☐	労働者の健康状態の確認	作業中は管理者はもちろん、作業員同士お互いの健康状態をよく確認しましょう。	

STEP 3

熱中症予防管理者は、暑さ指数を確認し、巡視などにより、次の事項を確認しましょう。

- ☐ 暑さ指数の低減対策は実施されているか
- ☐ 各労働者が暑さに慣れているか
- ☐ 各労働者は水分や塩分をきちんと取っているか
- ☐ 各労働者の体調は問題ないか
- ☐ 作業の中止や中断をさせなくてよいか

☐ 異常時の措置

～少しでも異変を感じたら～

- ・ 一旦作業を離れる
- ・ 病院へ運ぶ、または救急車を呼ぶ
- ・ 病院へ運ぶまでは一人きりにしない

重点取組期間（7月1日～7月31日）



- ☐ 暑さ指数の低減効果を改めて確認し、必要に応じ追加対策を行いましょう。
- ☐ 特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょう。
- ☐ 水分、塩分を積極的に取りましょう。
- ☐ 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょう。
- ☐ 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょう。
- ☐ 少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、すぐに救急車を呼びましょう。

